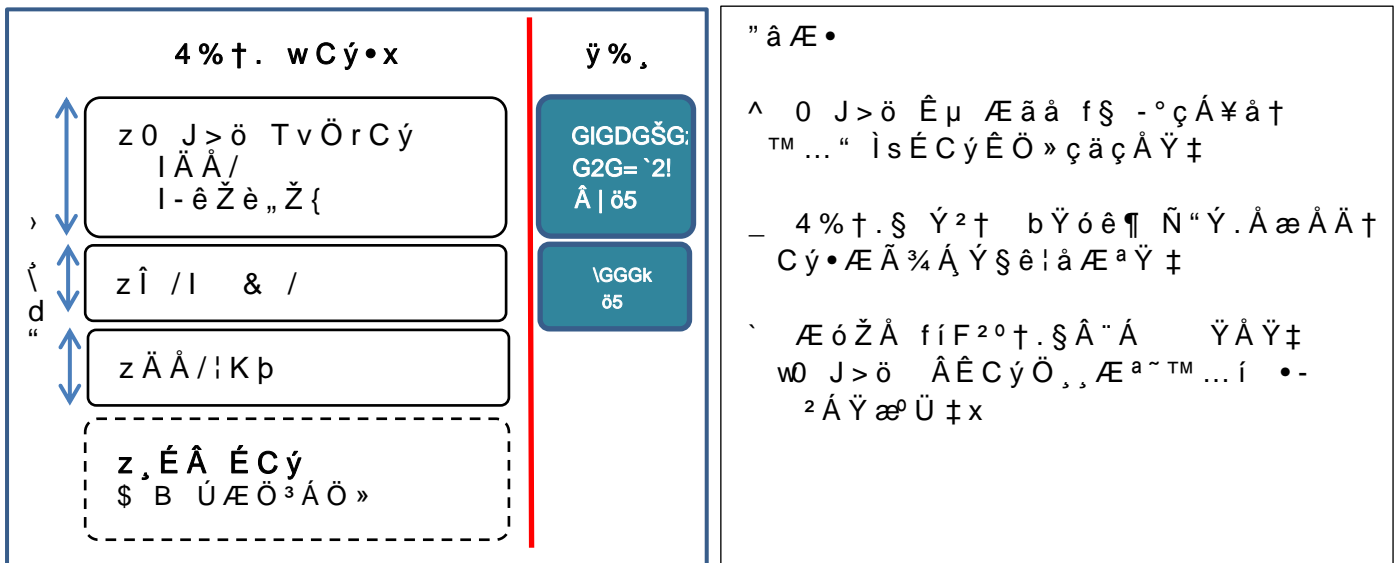


寄附の促進に向けた環境整備を図るため、平成20年に「マザーレイク滋賀応援寄附条例」を制定し、「琵琶湖」と「歴史的文化的資産」の2分野に限って寄附をいただいていた。しかし、10年余りが経過し、課題が出てきたことから制度の改善を行う。

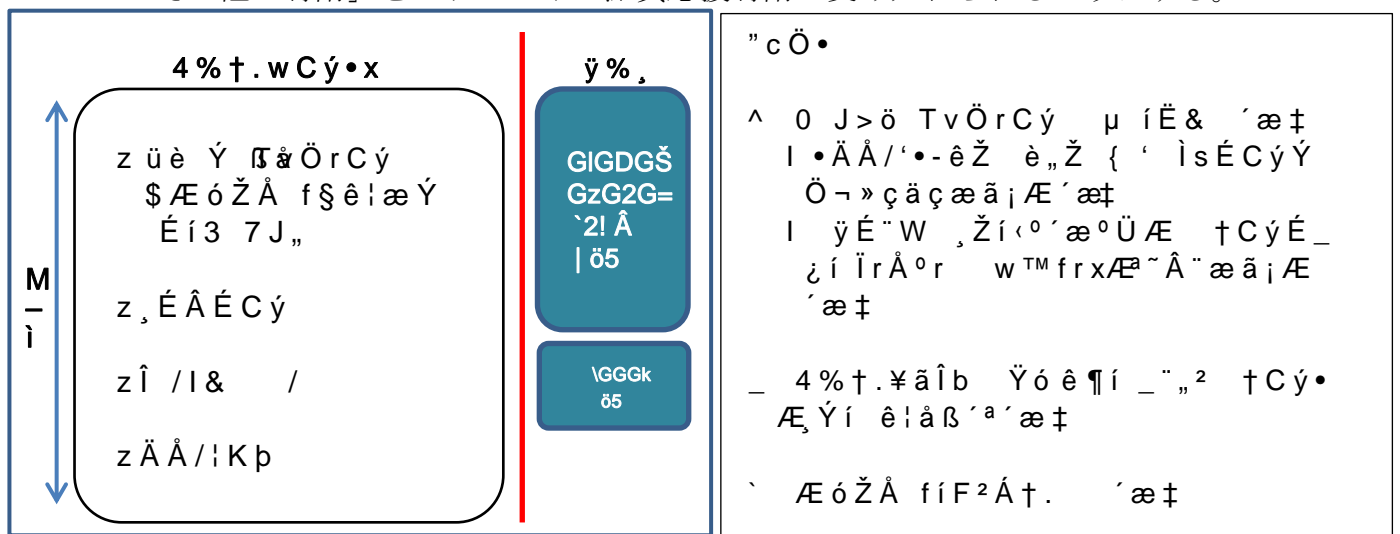
()

現行は、マザーレイク、国スポ・障スポ、琵琶湖博物館の寄附制度があり、「その他の寄附」は申込みに応じて受け入れている。



()

「その他の寄附」をマザーレイク滋賀応援寄附で受け入れられるようにする。



1月25日
2月上旬・下旬
3月8日

常任委員会
第4・5回寄附検討会議
常任委員会



みなさまの応援で滋賀を元気に！

より豊かな滋賀の未来を築いていくために
みなさまからのご支援をお願いします



- ・スマートフォンやパソコンからの寄附
「ふるさとチョイス」により、申込ができます。
- ・納付書による寄附（裏面申出書）

みなさんのご支援はこのような取組につながっています

琵琶湖

歴史的文化的資産

国スポ・障スポ

写真

写真

写真

琵琶湖博物館リニューアル

写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真

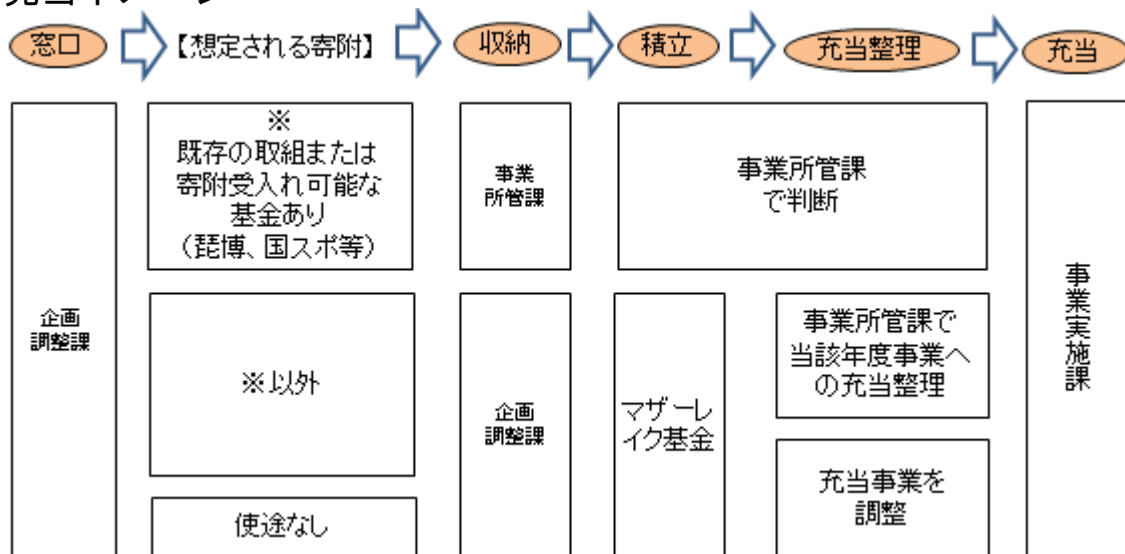
※使途がないご寄附も承ります。

寄附メニューの整理について

- ・全庁各所属への照会により、32事業について寄附を活用したいとの意向が確認された。
- ・寄附していただきやすくするために、現行の用途である「琵琶湖」、「歴史的文化的資産」に加え、各部局1～2程度のメニューを追加し、メニュー数を9～12に整理する予定。

	事業	所管課
1	教育訓練実施事業	防災危機管理局
2	びわ湖ホール施設整備事業	文化振興課
3	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会運営等基金積立金	スポーツ局
4	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	スポーツ局
5	琵琶湖博物館リニューアルプロジェクト	環境政策課（琵琶湖博物館）
6	県民参加型交流会開催事業	環境政策課（琵琶湖博物館）
7	総合研究「過去150年間の琵琶湖とその集水域の環境変遷の解	環境政策課（琵琶湖博物館）
8	国際博物館会議事業	環境政策課（琵琶湖博物館）
9	資料収集調査船（うみんど）の更新	環境政策課（琵琶湖博物館）
10	琵琶湖と滋賀県の環境に関する試験研究設備整備事業	環境政策課（琵琶湖環境科学研究センター）
11	琵琶湖レジャー利用適正化推進事業 （琵琶湖の生態系保全・外来魚のリリース禁止）	琵琶湖政策課
12	「びわ湖の日」活動推進事業	琵琶湖保全再生課
13	自然公園施設整備事業	自然環境保全課
14	外来生物防除対策事業	自然環境保全課
15	ラムサールびわっこ大使事業	自然環境保全課
16	滋賀県平和祈念館事業費	平和祈念館
17	【健康寿命延伸にかかる取組】みんなでつくる「健康しが」事業	健康寿命推進課 健康しが企画室
18	「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」応援事業	子ども・青少年局
19	「世界農業遺産」プロジェクト推進事業	農政課
20	オーガニック米生産拡大事業 オーガニック米等販路開拓事業	食のブランド推進課
21	環境こだわり農産物 流通拡大事業	食のブランド推進課
22	固有種ゲンゴロウブナで学ぶ琵琶湖再生事業	水産課
23	琵琶湖のめぐみを豊かにする魚介類放流事業	水産課
24	魚のゆりかご水田プロジェクト	農村振興課
25	滋賀の棚田保全	農村振興課
26	鉄道利用促進事業	交通戦略課
27	ビワイチ道路環境整備（ビワイチサイクリングランド整備事業	道路課
28	学習環境の改善・充実	教育総務課、高校教育課
29	うみのこの教育活動支援	幼小中教育課（びわ湖フローティングスクール）
30	学校におけるスポーツ活動の充実	保健体育課
31	文化財の保存・活用	文化財保護課
32	小児保健医療センター医療機器整備事業	病院事業庁経営管理課

充当イメージ



・各寄附者に、寄附金の使途を報告する。(すでに実施中)

返礼品について

1 現在の返礼品

- ・ふるさとへの想いをカタチにするというふるさと納税制度の趣旨を踏まえ、できるだけ経費をかけないものとすべきである、寄附金獲得のための地方公共団体間の過度な競争を招かないものとすべきであるという考えから、現在は、以下のとおりの返礼品をお渡ししている。

寄附者全員	知事の署名入り礼状	1枚
寄附者 5,000円以上	琵琶湖博物館招待券	2枚
	安土城考古博物館招待券	2枚

2 今後の返礼品 (案)

- ・いただいた寄附はできるだけ事業に充当し、今後も返礼品を強調した寄附とならないように、県外個人の方を対象に寄附控除されない額 (2,000円) 以内の返礼品を選定したい。
- ・本県のPRにもつなげていけるよう、返礼品はココクール・マザーセレクション商品の中から選定したい。
(例) 湖魚の若煮3セット、浅柄野ワイン、近江針江の古代米
- ・国においては、返礼品を送付する場合は、返礼割合を3割以下とすることおよび地場産品とするよう制度の見直しが予定されているため、国の動きを注視しながら検討を進めたい。
(条件を満たさない場合、寄附者は税控除が受けられない。)